

人と自然が親しむ 心やすらぐまち

町の総合情報誌

2015年(平成27年)

No.658

4

ひとだ



勢いよく暴れ回る牛に今年の豊作を期待

- 特集 子育て支援室 2~3P
 - データで見る 町の健康状態 ... 4~9P
 - 糸田祇園山笠・田川郡民登山会 ... 10P
 - お知らせ 11~12P
 - くらしの情報館 17~19P
 - まちのわだい 26~28P
- ※予防接種についてのお知らせ(中ページ)

1. 親子ふれあい教室

【時間】 毎週木曜日
午前10時30分～午前11時30分
【場所】 すまいる(社会福祉センター内)



ふれあい遊び、リズム遊び、表現遊び、誕生会など



2. 親子オープンルーム

【時間】 月1回(第1または第4火曜日)
午前10時～正午
【場所】 保健センター(多目的ホール)



いろいろな運動遊びをします

3. 発育測定および発育相談

【時間】 月1～2回(第1・第3水曜日)
午前10時～正午または午後1時～午後3時
【場所】 すまいる(社会福祉センター内)



発育曲線を基準に、成長過程を確認します。

イベント利用者の声 Interview



向笠 龍介くんとお母さん
たくさんのおもちゃに囲まれて
親子で遊べる場所だけでなく、スタッフが関わってくれるのでアットホームな雰囲気です。子育ての悩みも気軽に相談しています。



佐竹 玲彩ちゃんとおばあちゃん
お気に入りの人形を片手に
みんなでふれあうことができ、楽しく利用しています。広くなった「すまいる」で、子どもたちが思いっきり遊ぶことができますよ。



子育て支援室 谷村指導員

Interview
気軽にご利用いただける楽しい子育て応援します
開室から3年が経ち、だんだんと利用者が増えています。遊び場「すまいる」も新しく広くなりました。ふれあいの場であり、育児情報交換や育児リフレッシュのできる場です。おじいちゃん、おばあちゃんもお孫さんを連れて来てください。家庭内だけでなく子育ては、大人にとっても子どもにとってもストレスのもと。いろいろな関わりの中で、笑顔がいっぱいもうと豊かな心が育ちます。
子育てには地域の支え合いが必要です。一緒に手を取りあって、これから楽しい子育てができるようにみんなで頑張っていきたいと思います。

遊び場「すまいる」が広くなりました

子育て支援室

場 所：社会福祉センター内
問 合 せ：電話26-4600

親子で遊べます

すまいる
毎週月～金曜日 午前10時～午後3時
(毎月第1月曜日、祝日は除く)
対象は0歳～就学前の子どもとその保護者

子育て相談
毎週月～金曜日 午前8時30分～午後5時
対象は0歳～18歳の子どもの持つ保護者

電話相談もOK!!



平 成24年4月から社会福祉センター内に開設された「子育て支援室」。行事スペースの確保と利用者の増加を見込み平成27年2月に増設されました。ここは主に0歳～就学前の子どもとその保護者が気軽に利用できる場所です。開設された当初、利用者は大人と子どもを含めて2～3人でした。現在では約40人に達しています。ここ数年で利用者は増加したものの、まだその認知度は低いまま。年々子育てへのニーズも変わりつつあります。保護者同士の情報交換や子ども同士のふれあいの場が必要ではないでしょうか。子育ての悩みや成功体験を共有することも大切です。
今回は子育てに一生懸命になっっているお母さんやお父さんに、喜びと安心を与えられる同支援室を紹介します。

町の1人あたり月間医療費

	1人あたりの医療費
24年度	22,529円
25年度	24,779円

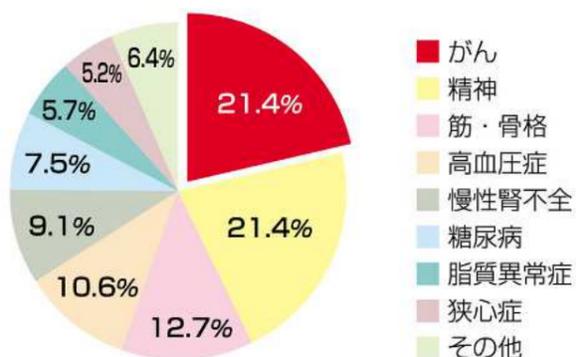
医療費の増加は個人の負担だけではなく、健康な人が払う保険料にも影響します。

始めに糸田町の医療費を見てみましょう。左の表からも分かるように、医療費は高くなってきています。平成25年度の1人あたりの月間医療費は、2万4,779円となっています。

1 課題
医療費が高くなってきている

では、その医療費の内訳はどうなっているのでしょうか。糸田町では、がんの占める割合が大きい状況です。それは、手術療法や化学療法、放射線療法などを組み合わせながら、長期にわたる治療をおこなうことが多いからです。それと並んで多いのが精神疾患です。これは、薬物療法を主としており、通院や入院が長期にわたることが多いため医療費が多くなっています。

糸田町の医療費の割合（平成25年度）
※最大医療資源傷病による調剤報酬含む

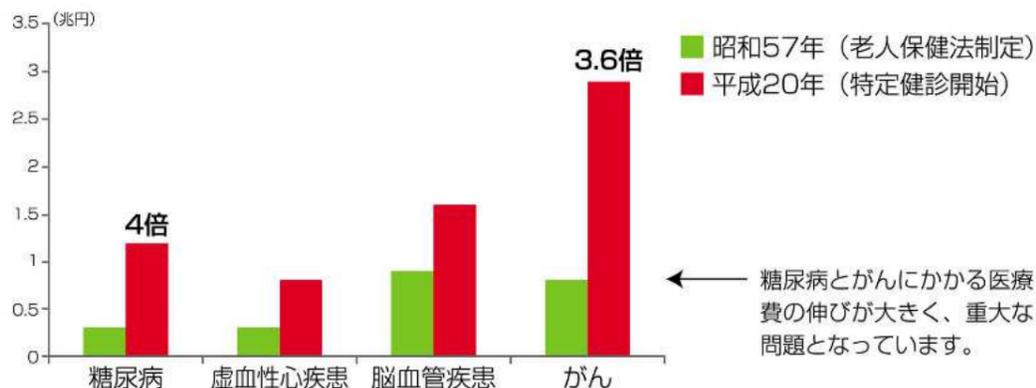


この30年間で、日本の医療費がどれくらい増えているか知っていますか。下記の表から分かるように疾患別では糖尿病・がんに関しては4倍近くに上ります。高齢化や生活習慣病で受診する人の増加により、平成21年以降も医療費はさらに増え続けています。医療費が高くなると、病気の人がだけでなく、健康な人が負担する健康保険料も増加します。この状況を改善しようと始まったのが、40歳〜74歳の人を対象に医療保険者がおこなう特定健診です。

医療費の増加と特定健診の始まり

医療費が年々高くなってきているのは糸田町に限ったことではありません。日本全体としても問題になっています。この危機を回避するために、平成20年から始まったのが特定健診です。ここで、わが国の医療費と制度を見直してみます。

主要疾患別医療費



慣病の重症化抑制の3つです。予防できる病気に焦点をあてて医療費を減らすことが目的になっています。



これからの明るい未来にむけて、知っておきたい私たちの健康課題

生活習慣が変化し高齢化が進む現代社会では、誰もが糖尿病・がん・心疾患・脳卒中などにかかるリスクを抱えています。若年期からの健康維持はもちろんのことですが、日頃の生活習慣の見直しや、早期発見・早期治療による病気の重症化を防ぐことが必要不可欠です。その結果、健康を維持することだけではなく、本来かかるはずだった医療費の削減にもつながります。町の財政、ひいては国の財政も健康(健全)に近づくといいことです。

今回は、医療費適正化を目標に始まった特定健診の結果や国保データベースシステムのデータを用いて、糸田町の健康課題を見つけていきます。

国・県・糸田町の現状（平成25年度）

	人口 (人)	高齢化率 (%)	出生率 (%)	死亡率 (%)	平均寿命 (歳)	
			(人口千対)	(人口千対)	男	女
糸田町	9,593	29.5	9.6	15.5	78.2	86.4
福岡県	4,960,781	22.5	9.4	9.5	79.3	86.5
国	124,852,975	23.2	8.6	9.6	79.6	86.4

※高齢化率：人口に占める65歳以上の人の割合
↑ 国や県と比較すると、町の高齢化率が高いことがわかります。

町の特定健診受診率 (法定報告データ)



※特定健診の検査項目は問診、身体計測(身長・体重・腹囲)、血圧測定、血液検査、尿検査です。

糸田町の特定健診の受診率は少しずつ上がってきているものの、平成25年度は29・4%(対象者1,535人、受診者451人)でした。県内順位41位(総数63)で、国が目標としている60

3 課題
特定健診の受診率が低い



2 課題
コレステロール値と血糖値が高い



平成25年度の特定健診受診者の結果から、基準値を超える人の割合を出してみました。まず一つ目、LDLコレステロール値(俗にいう悪玉コレステロール)が高いことがわかります。コレステロールは私たちの細胞膜の材料になるなど重要な働きをしますが、細胞内に取り込まれなかった余分なコレステロールは、動脈硬化の原因となってしまう。基準値より高い人は「卵などのコレステロールを多く含む食品を控えたら大丈夫」と思いかもしれませんが、脂質や糖質が体内で余ればコレステロールと変化してしまうのです。よって、食べすぎず、バランスの良い食事をして、からだを動かすことが望ましいのです。生活習慣を改善しても数値が下がらない人は治療が必要です。

特に、女性は閉経後にコレステロールの数値が上がりやすいので注意しましょう。
次に、過去1〜2か月の平均的な血糖値の状態がわかるHbA1cです。この数値が高いということは、慢性的に血管内の糖が多い状態を示している。糖尿病になる危険性が高いということ。では、血糖値が高そうな人と聞いて、あなたはどんな人か思い浮かべますか。

特定健診の結果基準値を超える人の割合 (%)

(40〜74歳の国保加入者1,535人のうち受診者451人の結果から)

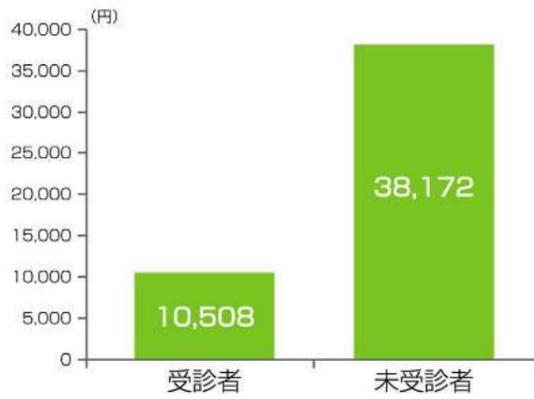
	中性脂肪	GPT	空腹時血糖	HbA1c	尿酸	収縮期血圧	拡張期血圧	LDL-C	クレアチニン
	150以上	31以上	100以上	5.6以上	7以上	130以上	85以上	120以上	1.3以上
男性	21.3	16.3	38.2	50.6	18.5	30.9	12.4	48.3	2.8
女性	14.8	6.8	25.8	54.9	4.5	31.4	9.5	65.5	0

↑
2人に1人が基準値を超える結果となっています。

糸田町の特定健診受診者と未受診者の生活習慣病1件あたりの医療費を比較してみました。未受診者に比べて健診受診者の医療費は約1/4となっています。これは健診を受診することで、高額な医療費がかかる腎不全、心疾患、脳血管疾患などを早期発見・早期治療、もしくは予防できることで、医療費を抑えられるからです。

比べてみると差が歴然
医療費とお財布事情

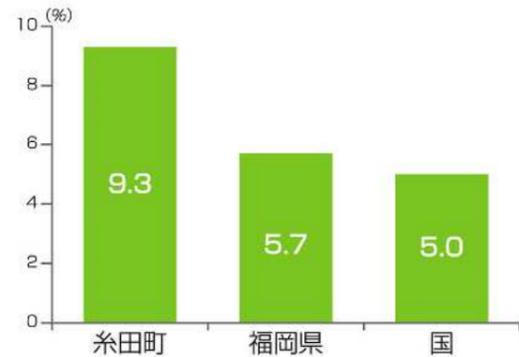
生活習慣病にかかる1件あたりの医療費



自覚症状がない人は、健診や治療の重要性が実感しにくいかもしれません。自分は健康だと思っていなくても、自分がかかっている病気のサインを出しているかもしれません。だからこそ、健診を受けることは大切です。異常を早期に発見できるかどうかで、人生が大きく左右されることもあります。



非肥満高血糖該当者の状況



※非肥満とは腹囲が男性で85cm未満、女性で90cm未満

「糖尿病は、よく食べて太っている人がなりやすい」というイメージをもっていませんか。次のグラフを見てください。糸田町の特徴としては、お腹周りが肥満の基準値を超えていないのに高血糖該当者が非常に多いことがわかりました。県と国の平均と比較しても約2倍の数値です。「太っていないから大丈夫」ではないということがわかります。

油断大敵
太っていないあなたへ

喫煙率 (平成25年度)



ちょっと気になる
問診票からわかった町の喫煙率の高さ

たばこは、動脈硬化の進行や発がんリスクを高めます。長年続けてきた喫煙習慣を「今さらやめても...」と思う人もいるかもしれませんが、喫煙を続けることで寿命は10年も短くなると言われています。しかし禁煙することで、その寿命が取り戻せるという研究データも発表されています。禁煙治療には健康保険などが使えることもあります。以前より禁煙に取り組みやすくなっていますので「禁煙の春」にチャレンジしてみてください。

わが国の40歳以上のおよそ3人に1人が糖尿病か糖尿病予備群である一方、受診せずに放置している人が3割いると言われています。この病気のこわさは合併症にあります。血液中で必要以上に増えすぎた糖により血管が傷つき、重大な疾患に至ることがあります。その血管障害が次の2つです。

- 細小血管障害
細い血管の血流が障害され起こる合併症。「網膜症」「腎症」「神経障害」があり、失明や人工透析につながる非常に深刻な病気。
- 大血管障害
太い血管の動脈硬化などで起こる。脳卒中や心臓病といった直接命を左右する疾患。肥満や高血圧などの要因が重なることで、発症・進行・悪化のリスクが高まる。

糖尿病がこわいわけ
もはや国民病の一つに



あわせて受診したい がん検診

今までお伝えしてきたように、健診で自分のからだを知ることは大切です。それはがん検診も同じです。今や2人に1人はがんになる時代。がんは食事やアルコール、喫煙などが影響することから、生活習慣病の1つとされており、予防はもちろん、早期発見のためにはがん検診の受診が必要不可欠です。しかし、糸田町のがん検診受診率の平均は10〜15%でとても低い状況です。

毎年受診していたからこそ早い段階で発見でき、手術とその後定期検査を受けながら日常生活を取り戻しつつある2人の貴重な体験談を紹介いたします。

特定健診・がん検診の 受付が始まります

受付対象 糸田町国民健康保険に加入している人(40歳~74歳)
生活保護受給者(40歳以上)

※平成27年4月1日現在

- ◆国民健康保険の人は平成27年度、特定健診を無料で受診することができます。この機会にぜひがん検診と一緒に受診してください。がん検診は従来通りの料金が必要です。
- ◆特定健診は秋にも集団健診を予定しています。詳細は8月頃に個別健診の案内とあわせて封書でお知らせします。
- ◆健診当日までに国民健康保険でなくなった場合は、特定健診を受診することができませんが、がん検診は一般料金で受診できます。
- ◆糸田町国民健康保険に加入していない人は、加入している健康保険組合などに確認してください。がん検診に関しては秋にご案内します。

受付場所 保健センター

受付締切 4月22日(水)

※4月上旬に世帯主宛に案内が届きます。世帯全員の申込みハガキが入っています。



健診日 5月16日(土)~19日(火)
22日(金)~24日(日)

● 健診結果提出のお願い

保健センターで健診結果表のコピーをとらせてください。

◆ 対象

特定健診の対象者で下記に該当する人

- ① 職場の健康診断を受けた人
- ② 仕事に関する組合などで受けた人

※職場などの健康診断を受けた場合でも、健診項目によっては特定健診を受診したとみなされます。

健診の受診率向上のために
ご協力をお願いします。

問合せ：保健センター 電話49-9020

Interview



春永 峰義さん(74)

自分と家族のために、
毎年夫婦で受けている。

Q. 受診前に自覚症状はありましたか

A. ありませんでした。

Q. がん検診後から現在までの流れは

A. 紹介状を受け取った翌日には、医療機関を受診して精密検査を開始。早期の大腸がんと診断され、腫瘍の大きさが2cm以下で翌月には手術で摘出してもらいました。手術後1週間で退院でき、今では3か月に一度定期検査をおこなっています。

Q. 感想とメッセージを

A. 検診を受けていたからこそ早期の段階で発見できたと思っています。もっと検診の重要性を広めていきたい。入院中・手術後に身体面や食事面で支えてくれた妻に感謝しています。

町としても、さらに健診を受けやすい環境づくりをおこなっていきます。自分のため大切な家族のためにも健診を受けてみましょう。健診会場でお待ちしていますので、気軽に声をかけてください。

Interview



中川 房子さん(73)

自分の健康は自分で守る。
元気にいきいきと暮らしたい。

Q. 受診前に自覚症状はありましたか

A. ありませんでした。

Q. がん検診後から現在までの流れは

A. 紹介状を持って病院で精密検査を受けると、早期の左乳がんと診断されました。0.7mmの大きさですぐに手術へ。抗がん剤や放射線治療はおこなわずに、現在は定期検査を受けています。

Q. 感想とメッセージを

A. がんだと聞いて驚きました。1cmにも満たない早期がんだったので、今では元気で体操教室などに通っています。毎年がん検診を受けていて良かったと思います。

Interview



保健センター 保健師
矢山 尚子・鶴田由紀子

年に一度の特定健診・がん検診を受けることで、自覚症状が現れる前に早期に異常を発見できるかもしれません。糖尿病や脂質異常症(高コレステロール)のような、

自覚症状がなく静かに進行していく病気はなおさらです。健診を受けて異常が見つかったら、生活習慣の改善や治療に踏み切れない人も少なくありません。せっかく受けた健診です。からだの救助サインを見逃すことなく健康なからだを維持していきましょう。

町としても、さらに健診を受けやすい環境づくりをおこなっていきます。自分のため大切な家族のためにも健診を受けてみましょう。健診会場でお待ちしていますので、気軽に声をかけてください。

粗大ごみ収集のお知らせ

問合せ 住民課 衛生係
電話26-1235

収集する粗大ごみ

- ◆家電製品類
(家電リサイクル製品以外)
ステレオ、レンジ、掃除機など
- ◆家具寝具類
タンス、机、ベッド、布団(2枚1組)、カーペットなど
- ◆その他
自転車、乳母車、ストーブ、バッテリー、木、トタンなど



家電リサイクル法により

- ◆次のものは収集できません
- ・テレビ
(ブラウン管式・液晶式・プラズマ式)
- ・冷蔵庫および冷凍庫
- ・洗濯機および衣類乾燥機
- ・エアコン
- ・パソコンのデスクトップ本体
- ・ディスプレイ(ブラウン管式、液晶式)
- ・ノートブックパソコン

留意点

- 1) 木は直径10cm以内、長さ1m以内に切って出してください。
- 2) トタン類は、5枚以内を一束にしてひもなどで結んで出してください。
- 3) 建設廃材(倉庫、物置、塀など工作物の除去に伴って生じた木材、ブロック、コンクリート破片など)やバイクおよび自動車部品(タイヤなど)は収集対象になりません。
- 4) 簡単に壊して燃やせるものは小さくするなどして「燃えるごみ」で出すこともできます。
- 5) 収集予定日で収集できない場合、その翌日になります。
- 6) 粗大ごみ専用シールは、貼る部分の汚れを取り、収集日の朝に貼りましょう。収集時にシールがはがれていれば収集できません。



粗大ごみは1点につき必ず1枚粗大ごみ専用シールを貼って出してください。
なお、専用シールがはがされる事件が発生していますので十分気をつけてください。

粗大ごみ収集計画表		
	有限会社 糸田清掃 電話26-0917	糸田町環境整備 電話26-2555
収 集 日	5月2日 第1土曜日	宮床、宮床団地、自由ヶ丘、桃山、貴船
	5月16日 第3土曜日	打越、中糸田、下糸田、上糸田、宮川一、宮川二、原、北区
	5月23日 第4土曜日	南糸田、鼠ヶ池、木の実、サンヒルズ、グリーンヒルズ、ピースフルハイツ

御神輿のかつきぎ手を募集します
約300年前から山笠の主役として、また町の病や不幸をなくすためにやってくる御神輿と一緒にみついでみませんか。見ても楽しいけど、参加するともっと楽しいはず。興味がある人は気軽に問合せください。
◆対象者 高校生以上
◆問合せ 糸田祇園山笠運行実行委員会
電話26-26000 電話26-25933



糸田祇園山笠での交通規制

5月9日 午後6時～午後10時
5月10日 午後4時～午後10時
交通規制をおこないます。ご協力をお願いします。

- 駐車場は役場・文化会館・郵便局前河川敷・農業倉庫へ
- トイレは旧中央公民館跡地仮設トイレを利用してください



道の駅いとだ～会場近辺
シャトルバスを運行します。

第45回 田川郡民登山会

申込み・問合せ 教務課 社会教育係 電話26-0038



◆主催 田川郡社会体育振興協会
◆主管 田川郡社会体育振興協会登山専門委員会

◆当日雨天時の連絡先
4月19日(日) 午前6時～
中島 電話72-6078
谷口 電話22-0774
現地本部 電話090-12399-10083

- ◆目的 自然とのふれあいを通じて健康づくりを目指し、町村間の交流と親睦を図る。
- ◆日にち 4月19日(日) ※雨天時は当日判断
- ◆目的地 平尾台「貫山」(712E1)
- ◆参加料 無料
- ◆行程 午前9時 平尾台入口吹上峠駐車場集合
午前9時30分 出発
午後2時30分 解散予定
- ◆参加上の注意点
①本行程に耐えられる体力があり、自分の責任で参加するものとします。小学生以下は保護者同伴。
②弁当、水筒、雨具などの必要用品は各自で用意してください。
③出発から解散まで団体行動をとり、単独行動はとらないで役員の指示に従ってください。
④登山中の傷害は応急処置のみ主催者でおこないます。
- ◆申込み締切 4月15日(水)まで
教務課 社会教育係に電話または来庁してください。

高齢者肺炎球菌ワクチンの接種について

問合せ 保健センター 電話49-9020



肺炎は日本人の死因第3位。原因となる細菌はさまざまありますが、高齢者の肺炎で最も重症化しやすいものが肺炎球菌です。糖尿病や腎臓病などで免疫力が低下している人は特に肺炎にかかりやすいので、かかりつけ医とよく相談してから予防接種を受けましょう。

定期接種高齢者用肺炎球菌ワクチン（接種期間：平成28年3月31日(木)まで）

◆対象

- 糸田町に住民票があり表の対象年齢に該当する人。
- 60歳以上65歳未満の人は心臓、腎臓または呼吸機能に障がいがあるかヒト免疫不全ウイルスなどの障がいのある人(身体障害者手帳1級程度)。
- ※すでに23価肺炎球菌荚膜ポリサッカライドを接種した人は対象になりません。



対象年齢	生年月日
100歳	大正 4年4月2日～大正 5年4月1日生
95歳	大正 9年4月2日～大正10年4月1日生
90歳	大正14年4月2日～大正15年4月1日生
85歳	昭和 5年4月2日～昭和 6年4月1日生
80歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生
75歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生
70歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生
65歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生

◆料金 3,000円(生活保護受給者は無料)

◆接種に必要なもの

- 本人確認ができるもの(健康保険証、介護保険証など)
- 60歳以上65歳未満の人…身体障害者手帳
- 生活保護受給者…医療受給券(診療依頼書)

任意高齢者用肺炎球菌ワクチン

◆対象 糸田町に住民票がある75歳以上で、接種を希望する人。

- ◆料金 4,000円～5,000円程度(生活保護受給者も同額)
- ※町からの助成金3,000円を、医療機関が定めた金額から差し引いた額です。
- ※助成が受けられるのは1人1回まで。

◆接種に必要なもの

本人確認ができるもの(健康保険証、介護保険証など)

次の人は助成が受けられません

- ①1回目の接種から5年以内の人
- ②2回以上接種を受けた人
- ③協力医療機関以外で接種した人



町内協力医療機関

医療機関名	電話	定期高齢者用肺炎ワクチン	任意高齢者用肺炎ワクチン
糸田町立緑ヶ丘病院	26-0111	○	○
庄野医院	26-2439	○	○
松岡内科	26-2323	○	○
向笠内科医院	26-0003	○	○
吉田医院	26-4642	○	○



※田川市郡内の協力医療機関などについては、保健センターに問合せしてください。

健康診査のお知らせ

後期高齢者医療広域連合では、被保険者を対象に生活習慣病の予防と早期発見・早期治療を目的として健康診査を実施します。被保険者全員が、4月下旬に受診票とお知らせを送付します。

◆対象 被保険者

ただし、健康診査の目的から生活習慣病の治療を受けている人などは対象外。
※生活習慣病とは、糖尿病、高血圧症、脂質異常症その他の疾病で、内臓脂肪の蓄積に起因するものです。

◆受診期間

4月下旬～平成28年3月31日(年1回)

◆受診票の送付時期

ア 平成27年4月末現在で被保険者の人
イ 平成27年5月以後に被保険者となる人
↓被保険者となる月(75歳の誕生日など)の上旬

◆自己負担金

1人500円

◆受診方法

健康診査の実施医療機関で個別に予約のうえ受診してください。

補聴器相談のお知らせ

現在使用している補聴器の間こえが良くない。もしくは、最近聞こえが悪くて補聴器の購入を考えたい人などを対象に、補聴器販売店による無料の相談会をおこないます。気軽に相談してください。



◆日時

4月10日(金)、5月8日(金)、6月12日(金)

すべて午前11時～正午

場所 住民センター(役場併設)

◆問合せ

福祉課 電話26-11241

平成27年度固定資産課税台帳の縦覧について

平成27年度固定資産税についての固定資産課税台帳などが縦覧できます。

◆日時

4月1日(水)～6月1日(月)
午前8時30分～午後5時15分
※土・日・祝日を除く

◆場所 税務課

縦覧できる人
固定資産税の納税者
納税者の委任を得た人(委任状が必要です)
納税管理人
土地・家屋それぞれの賃借権その他の使用または収益を目的とする権利がある人

◆不服審査申出手続き

固定資産課税台帳に登録された価格に不服がある場合は、糸田町固定資産評価審査委員会に審査の申出ができます。本年度は3年に1回の評価替えのため、すべての土地と家屋が対象です。

◆申出先

糸田町固定資産評価審査委員会(事務局：税務課) 電話26-11233

▼申出期間

縦覧期間の初日(4月1日)から納税通知書の交付を受けた日以後60日まで
※土・日・祝日を除く
提出書類
固定資産審査申出書(税務課に備えています)

※固定資産の価格とは、総務大臣が定めた固定資産評価基準に基づいておこなわれ、町がその価格を決定します。このようにして決定された価格は固定資産課税台帳に登録され縦覧することができます。また、この価格をもとに課税標準額が算出され、固定資産税は課税されます。

◆問合せ

税務課 電話26-11233

4月は未成年者飲酒防止強調月間です

未成年者の飲酒は、からだや心の発達が盛んな時期に悪影響を与えます。お酒は20歳になってから。



◆福岡国税局・税務署

ルールを守って犬・ネコは正しく飼いましょう!

- ◆特に「フン」の後始末に注意してください。
・犬の運動や散歩のときの「フン」は飼い主が責任もって持ち帰る。
・ネコは隣近所に迷惑をかけないように、家で「フン」をするように、しつける。
- ◆犬は放し飼いをしない。
- ◆年1回の狂犬病予防注射を必ずする。



愛犬 モー

生ごみの減量化にご協力ください!!

◆問合せ 住民課 衛生係 電話26-1235

生ごみ処理容器・電動式生ごみ処理機を購入すると、糸田町から下記の限度額を超えない範囲で購入金額の1/2の補助金が支給されます。

◆町補助限度額

- ・生ごみ処理容器(10ℓ以上) 1個あたり 2,500円
- ・電動式生ごみ処理機(家庭用) 1基あたり 1万円

やすらぎ

社会福祉協議会では寄せられた一般の募金や、香典返し、赤い羽根共同募金配分金により糸田町の地域福祉事業をおこなっています。寄付は社会福祉協議会事務局で受け付けています。

寄付・寄贈の受付先

糸田町社会福祉協議会 糸田町社会福祉センター内(役場横)
電話26-4540 FAX26-3666



A組優勝の豊福成雄さん

B組優勝の岡上良知さん

◆試合結果 (敬称略)	
▼A組(4段以上)	優勝 豊福成雄
2位 浦田真実	
3位 仲山正時	
優勝 岡上良知	
2位 山崎敏	
3位 二子石進	
▼B組(3段以下)	



3月1日に文化会館でシルバートーナメント大会が開催され、17人の参加者が腕前を競い合い交流を深めました。この大会は年に一度、町内居住の60歳以上の人で競う囲碁大会です。

第26回シルバートーナメント大会開催

ボランティア保険加入受付

平成27年度の加入受付を開始します。

- ◆対象 ボランティア活動団体(無給で自助活動でないこと) 糸田町に在住の個人ボランティア(社会福祉協議会に活動内容の登録が必要)
- ◆掛け金 1人 年額 450円
- ◆申込み 社会福祉協議会事務局にある申込書に記入し、掛け金をお支払いください。

好評につき… 本年度も開催します。「だれにでもできる健康体操」

糸田町社会福祉センターでは、イスに座ってできる健康体操教室を開催しています。

- ◆対象 町内在住の社会福祉センター利用者
- ◆場所 社会福祉センター内
- ◆参加費 無料
- ◆ただし入館料(200円)、80歳以上無料が必要ですが。
- ◆内容
 - ▼午前10時10分 健康チェック(血圧測定)
 - ▼午前10時30分 健康体操(約60分間)

※初めての人もおすすめです。
終了後は、本センターで自由にお過ごしください。

◆開催日 毎月第4水曜日
※4月は22日(水)に開催します。

4月以降の開催日は、社会福祉センター受付(電話26-4567)に問合せください。

児童館4月のお知らせ

- ◆休館日 毎週月曜日、30日(木)
- ◆閉館時間 午後6時
- ◆小学生未満のお子さんは、保護者と一緒に来てください。



健康ひろば

kenkouhiroba

日々の暮らしに役立つ健康だより



保健センター事業 参加者募集

■問合せ 保健センター 電話49-9020

- ◆申込期間：4月20日(月)～5月15日(金)
- ◆申込み：保健センター窓口または電話で申込みください。

1 ストレッチ体操

- ◆募集人数：20歳以上 20人
- ◆開催日時：毎週火・木曜日 午後1時～午後2時
- ◆内容：ゆっくり筋肉などをのばす
- ◆参加費：3か月24回分 2,000円 (トレーニング室使用料として)

2 転ばぬ身体づくり教室

- ◆募集人数：65歳以上 30人程度
- ◆開催日時：毎週月曜日 午前10時～午前11時30分
- ※6月1日(月)～平成28年3月28日(月)開催予定
- ◆内容：大きなボールを使った体操
- ◆参加費：無料
- ※希望者が定員を超えた場合は、新規の人を優先とし、継続で参加希望の人で抽選します。ご了承ください。

3 長寿のための料理教室

- ◆募集人数：65歳以上 20人
- ◆開催日時：第2・第4金曜日 午前10時～正午
- ※6月12日(金)～11月27日(金)開催予定
- ◆内容：長寿のために楽しく、旬の食材で調理します
- ◆材料費：1回200円

4 高齢者ふれあいサロン

- ◆募集人数：65歳以上 10人程度
- ◆開催日時：毎月第3水曜日 午後1時30分～午後3時30分
- ◆内容：折り紙や簡単なレクリエーションなどとして、閉じこもった生活を予防
- ※申込み不要ですので、気軽にお越しください。



2月25日 日から最新のマルチスライスCTが稼働しています。このCTの最大の特徴は被ばく線量の低減です。患者の体型に合わせて線量を連続的に変化させながら撮影ができ、最新の被ばく低減機能により従来のCTに比べて最大約50%低減されます。

また検出器が16列あるため、以前のCTよりも高画質の画像を短時間で得ることができるようになりました。従来の輪切りの画像だけでなく、いろいろな断面の画像や3次元画像が得られ、呼吸を止める時間も短くなり、楽に検査を受けることができます。新しい検査としてCTによる体脂肪測定や肺気腫の判定、大腸CT検査もできるようになりました。

マルチスライスCTを導入しました

■問合せ 糸田町立緑ヶ丘病院
電話26-10111

4月保健センター行事予定

■会場/保健センター

乳幼児健診など

7か月児～8か月児健診

4月8日(水)
受付/午後1時～午後1時40分

親子のびのび教室(育児教室)

4月14日(火)
受付/午前10時30分～正午

びよびよ教室

(2か月児健康相談)

4月16日(木)
受付/午前9時45分～午前10時

1歳6か月児～

1歳8か月児健診

4月22日(水)
受付/午後1時～午後1時40分



こころの相談窓口日程

4月28日(火)
午前9時～午後5時



※お越しいただくのが難しい場合は、電話相談や家庭訪問もおこなっていますので、保健センターに相談してください。

◆問合せ 保健センター
電話49-9020

子育て支援室

4月のイベント

- ☆子育て支援室(すまいる)
 - ◎月曜日～金曜日
 - ◎午前10時～午後3時
- ☆親子ふれあい教室
 - ◎4月2日(木)・9日(木)・16日(木)・23日(木)
 - ◎午前10時30分～午前11時30分
- ◎子育て支援室(すまいる)
 - ◎4月16日(午前10時～正午)
 - ◎のみ、保健センター(多目的ホール)でおこないます。
- ☆親子オープンルーム
 - ◎4月28日(火) 午前10時～正午
- ◎保健センター(多目的ホール)
 - ☆発育測定(身長・体重)および発育相談
 - ◎4月1日(水) 午前10時～正午
 - ◎4月15日(水) 午後1時～午後3時
- ◎子育て支援室(すまいる)
 - ◎子育て支援室

(社会福祉センター内)
電話26-4600

年金だより

こんなときは こんな手続きを

国民年金は、国内に住所がある20歳以上60歳未満のすべての人が加入する制度です。届出を忘れると、将来受け取る年金額が少なくなったり、受けられなくなったりすることがありますので、次のような場合は、必ず役場へ届出をおこなう必要があります。

■20歳になったとき
厚生年金保険や共済組合に加入していない人が20歳になったときや60歳になる前に会社を退職したとき(厚生年金保険や共済組合の被保険者でなくなるとき)は「国民年金被保険者資格取得届」

被扶養配偶者でなくなったとき

①収入が増え会社員や公務員の被扶養配偶者でなくなったとき
②離婚して被扶養配偶者でなくなったとき
③配偶者が退職して被扶養配偶者でなくなったとき
④配偶者が65歳に達して被扶養配偶者でなくなったとき
「国民年金被保険者種別変更届」

※なお、就職して厚生年金に加入するときや、会社などに勤めている人の被扶養配偶者になるときは、その勤務先へ届出をおこなってください。

◆問合せ
・直方年金事務所
電話0949-22-0891
・住民課 国民年金係
電話26-1235

STOP 不法投棄は犯罪です!

家庭廃棄物・産業廃棄物を決められた場所以外に投棄すると、法律により1,000万以下の罰金または5年以下の懲役に処されます。

不法投棄の現場を見かけた人は、田川警察署または住民課 環境衛生係に連絡してください。

◆田川警察署 安全課 電話42-0110
◆住民課 衛生係 電話26-1235

ご寄付ありがとうございます

香典返し

物故者	寄付者
◆真岡行政区 廣津 智里	廣津 俊喜
◆糸田町社会福祉協議会 亀井 フジ 岡本 寧 今田サカエ 廣津 智里	谷崎千鶴子 岡本須賀子 中村 博美 廣津 俊喜

人権・行政相談日

■日時 4月15日(水)
毎月第3水曜日
午前9時～正午

■場所 住民センター 2階
第2・3研修室

■問合せ 総務課
電話26-1231

糸田町の事件事故 2月

▶事件 0件(-1) ※(-)内は先月比
▶交通事故 4件(-1)

◆問合せ 田川警察署
電話42-0110

車上ねらいに注意してください!
車内に荷物を置いたままにしないなどちょっとした対策で大切な財産を守りましょう。

シリーズ 糸田町の文化財のは・なし 第166話

たぎり
糸田町歴史資料館収蔵資料 糸田中学校々友会雑誌「泌泉」

校地平面図

今回紹介するのは、糸田中学校々友会雑誌「泌泉」です。昭和27年3月～昭和39年3月にNo.1～No.13が発行されています。内容は、当時のサークル活動や生徒会活動報告、生徒の作文などさまざまです。中学校の発掘調査などの記事も記載されており、当時を知る貴重な資料と考えています。

ご意見・ご感想・ご要望などありましたら、教務課 社会教育係(電話26-0038) 担当 岩熊真実まで

二月糸田短歌会詠草

安藤 寿明 選

粉雪の舞入る夕べの窓の
向ふ親しからし君の計を
知りたりき
都 思 秋

庭裡に芽立ち始めし露の
萎摘み居る時に淡く香るも
木 村 美佐子

一昨家庭に挿し木せし沈
丁花小さき枝は蕾付たり
安藤 悦子

吾が庭裡今年咲き立つ沈
丁花吹く風の中香り放つも
大 角 キクエ

我を残し同胞先に逝た
りき米寿の祝町に贈らる
川 津 改 造

春き日に孫らと撒きし追
雛の豆今宵妻と語りつつ
食らぶ
安藤 寿明

日曜句会

島本流花選

天領の雛を巡りし
日田の町
卓袱台にそつと小鉢の
黄水仙

砂田 久雲
潔し古武士の如く落ち椿
豆雛飾りし人の優しき手
日 高 孝

鶯や英彦は里より
鳴け初める
吉 積 漫 歩

親郁と香る佛間の黄水仙
引鶴や異常気象に
杉本 みどり

子育ての娘の春眠を
独り居の庭小綺麗に
小宮 ももえ

庭園の小さき日溜り
野焼果つ暮れ初む風に
岡本 深雪

お日様に
息吹きかけられ山笑う
春までず過ぎ過ぐ友の
いとおしき
武田 はるこ

如打って鉄にもたれて
思案かな
白梅の咲くや小鳥の
集いけり
三輪 敏夫

おすすめ Vol. 21 男女共同参画 M字カーブ

日本の女性の労働力率を年齢階級別にグラフ化したとき、30代が谷、20代後半と40代後半が山になるアルファベットの「M」のような形になることを言います。結婚や出産を機に退職し、子育てが一段落してから再度仕事を始めるという傾向が強いほどM字カーブが強くと表れます。

◆問合せ 総務課 男女共同参画係
電話26-1232

隣保館俳句教室

島本流花選

羊眼の佛を包む花の雨
山崎 一伸

雑壇の毛氈の赤照り返り
豊福 長生

裏店の路地に流れる
久良知 一
踏踏の水面に揺るる落椿
山田 寿美子

梅三分願いはみだす
久富 五月
還らざる御霊の海へ
井上 吐詩生

岩井 竜童 選
咲きたいと声聞こえそな紅
の梅 倉智 節子
待つ便り春風に乗りやって
来し 新 芳枝
夢乗せて芽ぶきの早し枝
の先 古賀 ヒロ子
春泥の重さが靴にまみれ
けり 伊藤 千里
酒蔵は老舗の威厳返る
今井 三千代
さへづりや恩師句集に葉
差し 坂田 浩一
背を丸く行き交ふ人の息
白し 山本 空木
子供らの春めく声の通学路
小松 清子



図書館へ行こう!

図書館(町民会館内)
電話26-0038

■開館時間 午前10時～午後7時
(日曜日・祝日は午後5時まで)

■2月利用状況 貸出人数 486人
貸出点数 2,016点

4月のお休み						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

○は図書館はお休みです

新着図書

<一般書>

- イスラム国 テロリストが国家をつくる時
ロレッタ・ナポリオーニ/著
- 図解ピケティ入門
高橋 洋一/著
- 美味しい、おかゆ
帯津 良一/著
- 悲嘆の門 上・下
宮部 みゆき/著
- ラスト・ワルツ
柳 広司/著

<児童書>

- モナミは宇宙を終わらせる はやみね かおる/著
- かならず見つかる星座の本 春の星座を手でさがそう
藤井 旭/著
- ルルとララのフレンチトースト あんびる やすこ/作
- しろくまのパンツ tupera tupera/作
- へいわってすてきだね
安里 有生/詩、長谷川 義史/画



新着DVD/CD

<DVD>

- あゝ野麦峠
大竹 しのぶ ほか/出演
- プリキュア
オールスターズ ニュー ステージ 2
相田 マナ ほか/声の出演
- アダムス・ファミリー
アンジェリカ・ヒューストン ほか/出演
- ゼロ・グラビティ
サンドラ・ブロック ほか/出演

<CD>

- 氷川きよしの昭和の演歌名曲集
氷川 きよし/歌
- カラース
ラッツ&スター ほか/歌
- ザ・マーシャル・マザーズLP
エミネム/歌
- 美少女戦士セーラームーン
ももいろクローバーZ ほか/歌

4月のもよおしもの

■おりがみ教室 4月11日(土) 午後2時～午後3時
テーマは「花しょうぶ」です。
材料代300円をお持ちください。

※写真はイメージです

■おはなしの湧泉 読み聞かせ 4月18日(土)・25日(土) 午前11時～午前11時30分
読み聞かせボランティアおはなしの湧泉による絵本の読み聞かせや紙芝居をおこないます。

■あかちゃんたいむ 4月8日(水)・22日(水) 午前11時～午前11時30分
子育て支援室職員による読み聞かせや手遊び歌が楽しめます。
あかちゃんが泣いても大丈夫です♪ 気軽にお越しください。

子ども読書の日フェスティバル 4月29日(水・祝) 午後2時～午後3時

おはなしの湧泉と図書館職員による絵本の読み聞かせや図書館クイズの正解発表、表彰式をおこないます。
また、参加者全員に手作りのプレゼントも用意しています。
たくさんの参加お待ちしております。

今月のお薦め本



- 眠る盃
- 向田 邦子/著
- 講談社/出版

向田さんの生活や過ぎた日々が書かれています。
共感する部分が多く味わい深いエッセイです。

青空健康ウォーキング教室参加者募集

町内をめぐる青空健康ウォーキング教室を開催します。本年度は7回さまざまなコースを巡ります。ウォーキングロードを歩きながら、体を動かし心地よい疲労感を感じ、健康づくりに役立ててください。



- 第1回 4月22日(水) 午前9時40分 集合
・新緑めぐりウォーキング 3km程度
- 第2回 5月7日(木) 午後1時 集合
・糸田祇園山笠めぐりウォーキング 5km程度
- 集合場所 保健センター 多目的ホール
- 持ってくる物 タオル、水筒、帽子など
- ※雨天決行ですが、台風など当日の天候によっては中止
- 申込み・問合せ 保健センター 電話49-9020

消防団員募集

糸田町消防団では随時団員を募集しています。近年住民の防災意識が高まる一方で、消防団員が不足している状況にあります。自然災害が多発している今こそ、地域の安全と安心を守るためにあなたの力が必要です。



- 問合せ
総務課 電話26-1231

平成筑豊鉄道 社員募集

- 募集 ◆乗務員(列車運転士) 4人
◆電気係 1人

※いずれの職種も業務習熟に一定期間が必要なので長期間の雇用が見込める人

- 応募期間 4月16日(木)まで
- 資格
◆乗務員…平成7年6月22日までに生まれた人
動力車の運転に適性がある人(矯正視力1.0以上で色覚異常がないなど)
◆電気係…高校卒業以上の学歴があること
電気に関する知識や技能がある人(電気工事経験者、工業高校・専門学校の電気科卒業業者など)
- 試験日 4月19日(日)
- 場所 田川市または田川郡内
※応募要領や待遇など詳細はウェブサイト「へいちくネット」をご覧ください。
- 申込み・問合せ 平成筑豊鉄道 株式会社
電話22-1000



町営住宅明け渡しの強制執行が断行されました

～長期滞納者に厳しく対処～

町は、住民のみならず、市民の信頼や公平な負担を確保するために、これまで町税、町営住宅家賃、貸付金、保育料、給食費などの滞納者に対して、定期的に督促してきました。



税務課債権対策班は、今回、再三の督促にも応じない町営住宅家賃の長期滞納者に対して、住宅の明け渡しと滞納家賃の支払いを求める訴訟を提起しました。判決確定後も退去しない滞納者に対して、住宅明け渡しの強制執行を福岡地方裁判所に申し立て、3月に断行されました。今後も長期滞納者に対しては、厳しく対処していきます。

- 問合せ 税務課 債権対策班 電話26-1233

広報いとだ 全国広報コンクールへ

広報いとだが福岡県の代表として、全国広報コンクールに推薦されることが決まりました。平成26年6月号(No.648)の糸田祇園山笠を紹介した10～11ページが「組み写真部門」で高評価を受けました。今後もみなさんに親しまれる広報紙を目指していきます。

- 問合せ 総務課 広報係 電話26-1232



町の人口と世帯数

2月末現在(住民基本台帳より)

世帯数	4,649
男	4,456(1,217)
女	5,064(1,858)
合計	9,520(3,075)

※()は65歳以上

草食男子

ちよつと一息つくと、インスタントコーヒーを入れていたある休日。かき混ぜるのに使ったスプーンが突然消えるという珍事件が起こりました。いや、起こりました。仕事で目が疲れていたのか、普段かけているメガネを忘れていなかったのか。コップの深さとスプーンの長さを測り間違えるという凡ミスでした。その後、どうしようもなく、そのままお風呂に入ってしまった。その真相は深々とした。事件の真相は深々とした。

広報編集にあたって。卒業式で胸がぐっと熱くなり、田植祭で笑い、花粉で涙した編集期間を終え、今月号から新年度がスタートです。毎年おこなわれるイベントを少し変わった視点で捉えていきたいと、去年も考えたように気がしています。子どもが主役の式典で保護者のファッションに目を向けてみると、お祭りや撮影するカメラマンを撮影するとか、記事に結び付くかはともかく、あらゆる視点から物事を見ていけたら...

(H)

2月17日 個性あふれる作品がズラリ ●第23回田川の子どもたちによる絵画展●

2月17日に田川市美術館アートホールで「田川の子どもたちによる絵画展」の授賞式が執りおこなわれました。

応募総数 6,093 点の中、糸田町からは小学校の部で戸崎天翔くん(小1)の「手ながざるのまねしたよ」、中西夢美帆さん(小2)の「バスケットボール」、小林蘭丸くん(小5)の「火種よ 火にかわれっ」がそれぞれ銀賞を受賞。小林くんは「林間学校での思い出を描きました、まさか賞がもらえるとは思わなかった」と話しました。

入賞した作品は2月14日～3月8日の間、田川市美術館に展示されました。



左から戸崎くん、中西さん、小林くん

2月15日 手のひらに神経集中 ●第32回男女混合親善インディアカ大会●

優勝 Aパート 原



優勝 Bパート 桃山



本年度も寒い体育館の中、男女混合親善インディアカ大会が2月15日におこなわれました。羽根付きシャトルを手で打ち合うドイツ発祥のニュースポーツで、毎年盛り上がりを見せます。

今回で32回を数え、Aパート4チーム、Bパート6チームが出場。今年も珍プレーあり、ファインプレーありのエネルギー溢る白熱した試合が展開されました。

【大会結果】

◆Aパート

- 優勝 原
- 準優勝 上糸田
- 3位 宮川一

◆Bパート

- 優勝 桃山
- 準優勝 上糸田
- 3位 貴船①

2月21日 楽しみだった月1回の土曜日 ●土曜サークル閉講式●

毎月第3土曜日に小学校でおこなわれている土曜サークル、その閉講式が2月21日に同学校の多目的ホールで執りおこなわれました。講師のみなさんから多くのことを学び、体験できた1年間。

小学6年生の富永冬也くんが「この体験は今後の役に立つと思うし、役立たせていきたい」と、受講生代表としてお礼の言葉を述べました。ここで得た多くの経験が、子どもたちの成長に大きくつながることでしょう。



みんな意欲を持って取り組みました

3月5日 地域住民の防火意識を高めよう ●春季火災予防運動●

火災予防週間にともない3月5日、道の駅いとだで春季火災予防運動がおこなわれました。田川地区消防本部や田川地区防災協会の職員らが、道の駅を訪れたみなさんに防火リーフレットを配布して火災予防を啓発。

また、天馬保育園と西保育所の年長児からなる幼

年消防クラブが防火演奏を披露し、火の元の注意を呼びかけました。空気が乾燥し、ちょっとした不注意から火災が発生しやすい時期が続きます。日ごろから火の取り扱いには十分に注意し、火の用心を心がけましょう。



息の合った太鼓が遠くまで鳴り響きました



元気いっぱい踊りを披露

3月14日 きみたちの帰りを待ってるよ ●中元寺川でサケの放流●

下田川ライオンズクラブの主催により、中元寺川糸田橋付近の河川敷でサケの放流がおこなわれました。サケの稚魚はとても繊細で、少しの衝撃も与えることができません。

参加した約30人の子どもたちは、かよわい命とのふれあいを体感し約3,000匹の稚魚をそっと川へ放ちました。勢いよく泳いでいく稚魚たちに「大きく

なって帰ってきて」「またね」と願いを込め、全員できれいな川を保っていこうと河川敷のゴミ拾いもおこないました。

平成8年ごろまではサケが故郷の川へ帰ってきていたようです。今年の稚魚たちが成長して無事に帰ってくるができるように、みんなで川をきれいにしていけるといいですね。



故郷の川をいつまでもきれいに



旅立つ稚魚たちを見送り

小学校卒業式 -3月18日-



3月18日に小学校卒業式がおこなわれました。保護者や先生、在校生らに見守られながら、卒業生76人一人ひとりに校長先生から卒業証書が手渡されました。「最高の仲間とともに成長できた6年間」と述べた卒業生たちは、きっと充実した学校生活が過ごせたことでしょう。入学当時に比べて見違えるほど成長した姿で、思い出の詰まった校舎に別れを告げました。



中学校卒業式 -3月12日-



中学校卒業式が3月12日におこなわれました。式には卒業生や保護者、地域から約200人が参加。卒業生を代表し田村航也くんが「この3年間で体だけでなく精神まで1回りも2回りも成長できた、大切な仲間と出会えて本当に幸せだった」と振り返りました。多くの人たちから温かく見守られ、79人が思い出の詰まった学び舎から巣立っていきました。



金村神社で田植祭 -3月15日-



町に春と笑いを呼び込み五穀豊穡を祈願する「田植祭」が、おじゅごんちの3月15日に金村神社で執りおこなわれました。去年を上回る約400人の観覧者が訪れ、オカツとムクデ夫婦の軽快な掛け合いに頬をゆるませました。小・中学生女子16人の田植舞が華やかに披露された後、石菖を使った模擬田植えがおこなわれ今年の豊作を願いました。

